

KANGO かるたで伝える！ 私たちのリアルな看護学校生活 ～カテゴリー④～

学校名：福井県立看護専門学校(3年課程/就業年限3年/1学年定員40名)

所在地：福井県福井市四ツ井2丁目8-1

オープンキャンパスに訪れた高校生が、楽しみながら看護学校のリアルな日常を知ることができる体験イベントとして、「KANGO かるた」を開催しました。本校の2年生全員が、力を合わせて、学校生活や実習でのリアルな体験・思いを五・七・五の読み札に凝縮し、思いを込めた取り札を作成して本番に臨みました。



教員選出の名曲

- ① っっそり泣いた実習最終日：厳しい実習を乗り越え、様々な感情が詰まった、誰もが共感できる一枚です
- ② バイタルとる 手は震えても 心はまっすぐ：患者に真摯に向き合う看護学生としてのプライドが滲んでいます
- ③ よく読んだ？ 先生の一言でドキッ！ 先生はするといです：教員と学生の温かくユーモラスな関係を表しています



白熱のかるた大会

参加者からの一言

- ・カルタ大会で緊張がほぐれてめっちゃ楽しかったです!!
- ・1位になってお菓子をもらったのが嬉しかったです♡
- ・体験も見学も先輩みんな可愛く優しく素敵なおキャンになりました♪夏も行きます！

学生実行委員長から一言

当日は、在校生も高校生と一緒に参加することで、よい雰囲気を作ることができました。しかし、振り返ってみるとかるたの内容によっては、マイナスのイメージを与えるものもあり、次回は看護や看護の魅力をさらに伝えられる「かるた」にしたいです!!

個性豊かな絵札たち



看護学校の毎日は、決して楽なことばかりではありません。レポートや実習など、大変な壁にぶつかることもあります。しかし、今回のかるた作りを通して見えてきたのは、「大変な毎日だからこそ、仲間と一緒に楽しもう」と思える学生たちの強さと、前向きなエネルギーでした。日々悩みながらも、それをユーモアに変えて成長していく学生たちには、無限の可能性が詰まっています。

オープンキャンパスに来てくれた高校生たちにも、かるたを通じて「看護って大変そうだけど、それ以上に楽しい!」「自分もここで先輩たちみたいに輝きたい」というワクワクする未来への可能性がしっかりと伝わったイベントとなりました。

夏のオープンキャンパスでは、第2回のKANGO かるた大会を実施します。KANGO かるたを通し、参加者も学生も教員も、【もっと楽しく、ワクワクする】看護を伝えていきます!!

